



平成 28 年 8 月 4 日

各 位

会 社 名 ヤマハ発動機株式会社
代表者名 代表取締役社長 柳 弘之
(コード番号 7272 東証第一部)
問合せ先 財務部長 松下 貴彦
(TEL 0538-32-1103)

平成 28 年 12 月期通期連結業績予想の修正、期末配当予想の修正
及び剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 8 月 4 日開催の取締役会において、平成 28 年 12 月期通期連結業績予想の修正と当該修正に基づく年間配当金額予想の修正を決議しました。これに伴い剰余金の配当（中間配当）を以下のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 通期連結業績予想数値の修正(平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,700,000	百万円 120,000	百万円 125,000	百万円 80,000	円 銭 229.08
今回修正予想 (B)	1,500,000	105,000	95,000	60,000	171.81
増減額 (B-A)	△200,000	△15,000	△30,000	△20,000	
増減率 (%)	△11.8	△12.5	△24.0	△25.0	
(ご参考)前連結会計年度 実績 (平成 27 年 12 月期)	※1,631,158	※130,329	125,231	60,023	171.89

※第 1 四半期連結会計期間の表示方法の変更に伴い、販売金融関係の収益及び費用の組替を行っています

(2) 業績予想の修正の理由

平成 28 年 12 月期の通期連結業績予想につきましては、新興国二輪車事業においては、ベトナム、フィリピン、台湾などの好調継続や、商品ミックス改善、コストダウンなどを通じて増益を見込んでいるものの、先進国事業では円高影響により減収・減益となることから、売上高・各利益を上記のとおり修正いたします。

2. 期末配当予想の修正及び剰余金の配当（中間配当）

（1）期末配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	35円00銭	35円00銭	70円00銭
今回修正予想		30円00銭	60円00銭
当期実績	30円00銭		
前期実績 (平成27年12月期)	22円00銭	22円00銭	44円00銭

（2）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成28年2月9日公表)	前期実績 (平成27年12月期)
基準日	平成28年6月30日	同左	平成27年6月30日
1株当たり配当金	30円00銭	35円00銭	22円00銭
配当金総額	10,478百万円		7,683百万円
効力発生日	平成28年9月9日		平成27年9月10日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

（3）理由

当社は、株主の皆様の利益向上を重要な経営課題と位置付け、企業価値の向上に努めております。

配当につきましては、「既存事業の稼ぐ力を高め、安定的財務基盤を維持・強化し、新しい成長投資・株主還元を増やす」ことを主眼に、親会社株主に帰属する当期純利益の30%を目安として配当に充てる方針としております。

当期の配当につきましては、円高影響があるものの、商品競争力の強化、プラットフォームコストダウンなど着実に稼ぐ力を高めていることから、上記配当方針を踏まえ1株当たりの年間配当金額予想は、配当性向34.9%の年間60円（当初予想比10円の減配、前期比16円の増配）とさせていただき、中間配当は30円（同5円の減配、同8円の増配）と決議いたしました。

以上